

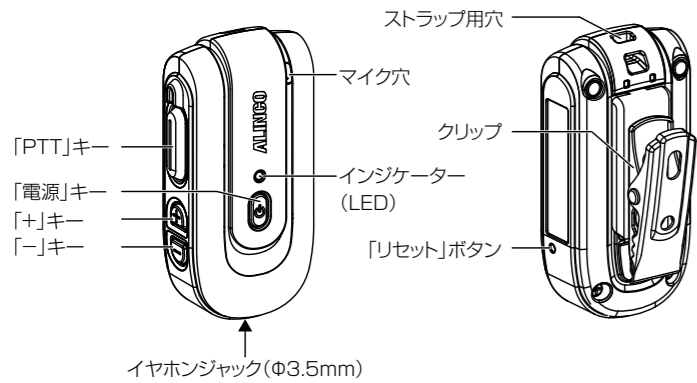
本機の名称

Bluetooth対応無線機から検索する場合に表示される名称です。

- EME-80BMA : ALINCO-eme80bma

各部の名称

■ 本体



注意 ・マイク穴にシール類を貼り付けしないでください。送信する際の音声を拾わなくなります。

名称	機能
「PTT」キー	接続した無線機から送信します。
「電源」キー	(電源オフのとき)長押しで電源をオンします。 更に長押しでペアリングモードになります。 (電源オンのとき)長押しで電源をオフします。
「+」キー	受信音量を上げます。
「-」キー	受信音量を下げます。
「リセット」ボタン	本機を強制終了します。 ※自動で再起動はしません。

付属品と取り付け方

- | | |
|--------------------------------------|-----------|
| <input type="checkbox"/> 本体 | EME-80BMA |
| <input type="checkbox"/> 充電スタンド(1台用) | EDC-295 |
| <input type="checkbox"/> 充電用USBケーブル | EDS-37 |
| <input type="checkbox"/> 耳かけ型イヤホン | EME-67B |
| <input type="checkbox"/> 保証書 | |
| <input type="checkbox"/> 取扱説明書(本書) | |

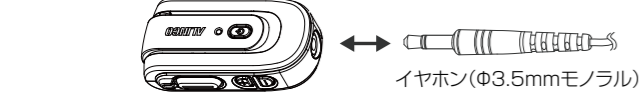
クリップ取り付け、取り外し

本機のクリップは出荷状態で取り付け済みです。

ねじの取り付け、取り外しにはプラスドライバー(No.2)をご用意ください。取り外すときはクリップを90°回転させて、ねじを取り外します。取り付けるときはクリップのツメを本体の穴に挿入し、クリップを90°回転させてねじを取り付けます。

※シリアル番号はクリップ下のラベルに記載しております。

イヤホンを接続する



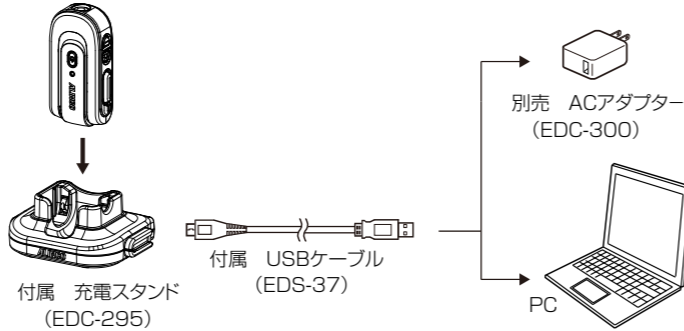
注意 ・プラグをジャックに挿入する際はジャック穴に対してプラグが垂直になるようにして、ゆっくり確実に差し込んでください。斜めになっていたり、引っかかりがあったりするのを無理に押し込むと故障の原因となりますので絶対にお止めください。
・プラグを引き抜く際はプラグの胴部分を指で持って、ゆっくり垂直方向に引き抜いてください。コードを引っ張るとコードの消耗を早めるばかりでなく、故障の原因になりますので絶対にお止めください。
・ご購入直後の初期不良以外、プラグ、ジャックやケーブルの破損は保証の対象外となりますので十分ご注意ください。
・弊社純正以外のオプション品を接続しての不具合は、製品保証の対象外となりますので十分ご注意ください。また弊社は一切の責任を負うものではありません。
・イヤホンを耳に装着する際、静電気が放電することがありますが自然現象です。

■内蔵バッテリーを充電する

注意 ・EDC-295/296は充電スタンドです。充電以外の目的で使用しないでください。
・充電スタンドに本機を挿入してもうまく充電しないときは、充電端子の汚れを乾いた布で拭き取ってください。
・本機は出荷時には十分に充電されていません。お買い上げ後に満充電にしてからご使用ください。
・弊社の充電スタンドは対応する弊社製品専用です。
・本機を充電スタンドのポケットに挿入すると、自動で電源オフになるため、充電中は使用できません。
・リチウムポリマー電池は定格電圧(50%充電程度)での保存が推奨されています。特に電池が減ったまま保存すると数カ月で充電できなくなることがありますので、定期的に通電して補充するメンテナンスをおこなってください。
・充電中は本機を揺らしたり、無駄な抜き差しを繰り返したりしないでください。充電電圧が正しく検出されず、本機の充電状態を示すインジケータが適切に動作しなかったり、途中で充電動作を終了することがあります。

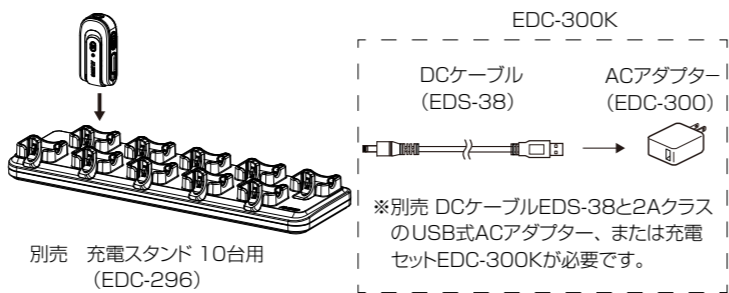
●別売EDC-295(1台充電)

- USBケーブルのマイクロUSBプラグ側をEDC-295裏面にあるいずれかのジャックに接続します。
- USBケーブルのUSBプラグ側をACアダプターまたはPCに接続します。
- ACアダプターを使用する際は、ACアダプターを家庭用コンセントAC100Vに接続します。(ACアダプター0.5A以上)
- 本機をEDC-295のポケットに図の向きで挿入します。
- 充電が開始され赤色インジケータが点灯します。
- 充電が完了すると緑色インジケータが点灯します。



●別売EDC-296(10台充電)

- DCケーブルのDCプラグ側をEDC-296裏面にあるジャックに接続します。
- DCケーブルのUSBプラグ側をACアダプターに接続します。
- ACアダプターを家庭用コンセントAC100Vに接続します。(ACアダプター2A以上)
- 本機をEDC-296のポケットに図の向きで挿入します。
- 充電が開始され赤色インジケータが点灯します。
- 充電が完了すると緑色インジケータが点灯します。



充電時間と運用時間

・充電時間：放電状態の内蔵電池を約2時間で満充電できます。
・充電温度範囲：0℃～+45℃ この範囲以外では正しく充電できません。
・運用時間の目安：満充電から約14時間(弊社規定の条件にて)
運用時間は使用環境・設定で大きく変わります。

注意 本機は待機電流で電源オフでも内蔵電池を放電させます。月単位で使わないときはインジケータが赤色点滅するまで放電してから1時間程度補充電して、25℃程度の乾燥した暗所で保管してください。また2カ月をめどに同様の補充電を行ってください。

オプション一覧

- ※付属のEBC-59クリップとEDS-37 USBケーブルのスペアも販売しています。
- | | |
|-----------------------------------|---------------------------|
| <input type="checkbox"/> EDC-300 | USB式ACアダプター(2A) |
| <input type="checkbox"/> EDC-300K | USB式ACアダプター(2A, DCケーブル付属) |
| <input type="checkbox"/> EDC-296 | 充電スタンド(10台用) |
| <input type="checkbox"/> EDS-38 | EDC-296用DCケーブル |

インジケータ表示について

インジケータ表示	機能
オレンジ色点灯	電源オン/オフ
緑色早い点滅	ペアリングモード
緑色早い2回点滅	未接続状態
緑色遅い点滅	接続状態/待受状態
赤色点灯	送信中/充電中
緑色点灯	受信中/満充電
赤色点滅	減電池状態

※減電池状態のとき、インジケータ表示は受信中以外は赤色で動作します。

基本操作

キー操作について

本文中、「押す」は押した後、すぐにはなすことを指します。長く押しすぎると違う動作をすることがあります。「長く押す」「長押しする」は機能が動作するまで押し続けることを指します。

電源を入れる/ペアリングモードにする/電源を切る

まず対応する無線機側の取扱説明書を読み、ペアリング操作をしておきます。
[電源]キーを長押しすると、インジケータがオレンジ色に点灯し、電源が入ります。さらに緑色で早く点滅するまで[電源]キーを長押しすると、ペアリングモードになります。※初めてご使用になるときは電源を入れるとペアリングモードになります。

[電源]キーを長押しすると、電源が切れます。

※ペアリングできる無線機が見つからない状態が5分つづくると電源が切れます。

参考 ペアリング後の動作について
一度ペアリングしたBluetooth対応無線機とは、それ以降ペアリングする必要はありません。下記の条件を満たしている場合、自動で接続します。
・本機の電源が「オン」
・無線機のBluetooth機能が「オン」
・無線機が待ち受け状態

注意 ・Bluetooth対応無線機がリセットすると本機とのペアリング情報は全て消えますので、改めて登録したい無線機とペアリングしてください。
・8台を超えてペアリングしている場合、古いペアリング情報は自動で消えます。そのときは再度、ペアリングしてください。

音量を調整する

[+]キーを押すと音量が大きく、[-]キーを押すと音量が小さくなります。0～15までの16段階変更できます。

送信する

[PTT]キーを押すとインジケータが赤色に点灯し送信状態になります。
[PTT]キーを押したままマイクに向かって話します。

受信する

[PTT]キーをはなすと受信状態になります。

信号を受信すると、インジケータが緑色に点灯して、音声イヤホンから聞こえます。※応答するときは、緑色に点灯しているインジケータが消えたことを確認してから[PTT]キーを押します。待受状態のときはインジケータが遅く点滅します。

初期化

電源オフの状態で[+]キー/[-]キーを押しながら、[電源]キーを8秒長押しすると、ペアリング情報を初期化し、再起動した後ペアリングモードになります。

オートパワーオフ

ペアリングできる無線機が見つからない状態が5分つづいたときは、電源が切れます。

ペアリングの切断時について

ペアリングを切断すると、無線機側のスピーカーから音が出るように切り替わります。無線機側の音量設定にご注意ください。

通話範囲について

通話範囲の目安：10m

無線機としての通話範囲はペアリングする無線機の種類によって変わります。また、無線機には上空や海外での使用禁止など、制限が掛けられていることがあります。その制限にしたがって本機をご使用ください。

注意 Bluetoothの通信においては、周辺機器の影響で通信距離が変わります。電子レンジによる妨害や無線LANによる妨害を受けている場合は、電子レンジの使用を中止したり、ほかのワイヤレス通信を停止させたり、周辺機器と距離をはなすなどしてください。

Bluetoothの登録商標/著作権について

Bluetoothのワードマーク及びロゴは、Bluetooth SIG,Inc.が所有する登録商標であり、アルインコ株式会社はこれらのライセンスに基づいて使用しています。なお、本文中ではTM、®などのマークを省略しています。本書の内容の一部、または全部を無断で複写/転用することは、禁止されています。

定格

適合規格	Bluetooth Ver4.2準拠
送信出力	Class 1
対応プロファイル	HFP
最大ペアリング数	8台
外形寸法	27(W) x 56(H) x 16(D) mm(突起含まない)
使用温度範囲	-20℃～+60℃
充電温度範囲	0℃～+45℃
質量	28g(クリップ含む)

故障とお考えになる前に

「故障かな?」と思われるら、まず以下の処置をご確認ください。また、アクセサリが原因の不具合もありますので必ず点検してください。

症状	原因	処置
●電源が入らない	バッテリーの消耗 バッテリーの過放電保護回路が動作している	充電する バッテリーを十分に充電してから電源を入れる
●ペアリングできない	ペアリングモードになっていない Bluetooth対応無線機の設定が間違っている 周辺でBluetooth対応機器が複数稼働している 周辺の電子機器、無線LAN機器などが妨害している	ペアリングモードにする Bluetooth対応無線機のペアリング設定を確認する ●ほかのBluetooth対応機器を停止させる ●ほかのBluetooth対応機器のない場所に移動する ●ほかのワイヤレス通信を停止させたり、周辺機器との距離をはなす

●イヤホンから音が出ない	音量が小さくなっている イヤホンプラグがはずれかけている	[+]キーを押して音量を大きくする イヤホンジャックに正しく差し込む
●通話が突然切れる ●ノイズが入る	Bluetooth対応無線機との距離がはなれている 周辺の電子機器、無線LAN機器などが妨害している	Bluetooth対応無線機との距離をちかづける ※本機との通話範囲は約10mですが周辺環境などによって短くなる場合があります ほかのワイヤレス通信を停止させたり、周辺機器との距離をはなす
●電源が入っているが操作しても動作しない	—	[リセット]ボタンをペン先などで押し、強制終了させる ※自動で再起動はしません
●無線機が送信しない	無線機が送信周波数範囲外 無線機のキャリアセンス機能または、ビジーチャンネルロックアウト機能が有効で、受信状態になっている	周波数を合わせる 受信が終わるまで待つか、周波数を変更する
●接続できない ●再接続できない	周辺でBluetooth対応機器が複数稼働している 周辺の電子機器、無線LAN機器などが妨害している Bluetooth対応無線機のBluetoothがオンになっていない	以下処置をしたあと、[電源]キーを長押しして電源を入れ、自動接続する ●ほかのBluetooth対応機器を停止させる ●ほかのBluetooth対応機器のない場所に移動する ●ほかのワイヤレス通信を停止させたり、周辺機器との距離をはなす ●Bluetooth対応機器との距離をちかづける ※本機との通話範囲は約10mですが周辺環境などによって短くなる場合があります

- 仕様、定格は予告なく変更する場合があります。
- 本書の説明用イラストは実物とは字体や形状が異なったり、一部の表示を省略している場合があります。
- 本書の内容を無断転載することは禁止されています。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。